

ふるさと 応援寄附 報告



全国から寄せられるふるさと応援寄附

ふるさとへの思いに感謝

平成 20 年 6 月から始まった「ふるさと応援寄附制度」。平成 29 年度も全国各地からふるさとへの思いが込められた 9,200 万円を超える寄附をいただきました。今年度は長門おもちゃ美術館やセンザキッチンのレストランオープンにより、長門市への注目がいっそう高まっています。これを機に、長門市出身者や関心のある人に向け、ふるさと応援の輪を広げていきましょう。

総事業費 796 万円

うち寄附金 416 万円

伝統文化の保存継承

くじら文化交流／こども文化パス
ポート／長門市美術展開催ほか

総事業費 3,744 万円

うち寄附金 2,035 万円

自然環境や景観の保全

海岸漂着物地域対策／美しい農村
再生支援／市有林造林ほか

**長門市への応援寄附金の
使い方は？**

長門市に寄せられた応援寄附金は、平成 30 年度の場合、次のような事業に活用します。

その他の事業

総事業費 5,988 万円／
うち寄附金 3,286 万円

《その他の事業》
敬老会開催／福祉バス運行／診療
所運営ほか

総事業費 12,085 万円

うち寄附金 2,974 万円

**子どもの健やかな育成・
ふるさとを担う人財育成**

学校給食費／放課後児童対策／創
業等支援ほか

総事業費 912 万円

うち寄附金 577 万円

**農工商連携・ニュー
ツーリズム推進**

キジハタ種苗放流／地産地消推進
／地域旅ツーリズム推進ほか

- ・長門が大好きです（黄波戸出身）
- ・現在も祖母をはじめ、親族も数人長門市で居住しています。豊かな自然をいつまでも残してほしいです
- ・本場に素晴らしい長門市でした。日本が一番好きかも
- ・ふるさと納税を通じて地方が活性化されると良いと思う。今後でもできる限りふるさと納税を利用します
- ・私にとって長門市は観光、漁業のイメージです。ふるさと納税は機会あればもちろんします。長門市は大好きですから！
- ・地域が活き活きたまちになりますように
- ・全国でも希少な自然栽培を心から応援します
- ・移住交流促進を応援したい
- ・美味しいものがたくさんあるので大変魅力のあるまちだと思います
- ・一度観光で訪れたいと思います

ふるさと応援寄附をしていただいた皆さんから寄せられた長門市へのメッセージを紹介します。

**がんばれ！長門
ふるさとへの
熱いメッセージ**

**ふるさと納税の情報は
ホームページから**

**ふるさとチョイス
日本最大級のふるさと
納税サイトです。**

**長門市ふるさと寄附
応援サイト**

サイトから直接寄附ができ、長門ふるさとでも選べます。

！振り込め詐欺に注意を

ふるさと応援寄附をかたった詐欺行為には十分注意してください。寄附申し込みをしていない人に入金をお願いすることはありません。

応援の呼びかけにご協力をお願いします

長門市では、市外の人からいただいた応援寄附金を活用し、自然環境や景観の保全など、さまざまな事業に取り組んでいます。市の発展のためにも、市外にお住まいの知人・友人・親戚などに長門市へのふるさと応援寄附を呼びかけ、PRしていきましょう！

応援寄附金の状況（平成 27 年度～ 29 年度）

使途の指定	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
① 自然環境や景観の保全に関する事業	995 件 2,035 万円	2,095 件 3,829 万円	1,617 件 1,704 万円
② 伝統文化の保存継承に関する事業	179 件 416 万円	434 件 771 万円	330 件 363 万円
③ 農工商連携およびニューツーリズムの推進に関する事業	270 件 577 万円	651 件 1,239 万円	345 件 383 万円
④ 子どもの健やかな育成およびふるさとを担う人財育成に関する事業	1,260 件 2,974 万円	3,124 件 6,595 万円	
⑤ その他の事業（上記の指定なし）	1,469 件 3,286 万円	3,021 件 5,799 万円	1,829 件 2,223 万円
合 計	4,173 件 9,288 万円	9,325 件 18,233 万円	4,121 件 4,673 万円

※ 平成 29 年度応援寄附金は、平成 30 年度長門市一般会計予算の上記事業に活用します

ふるさと応援寄附（ふるさと納税）とは？

自分の選んだ自治体に寄附した場合に、寄附額のうち 2,000 円を超える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除（一定の上限あり）される制度です。

平成 27 年 4 月から住民税所得割額の限度額が 10 % から 20 % に引き上げられました。また、一定の条件を満たす場合に、所定の手続きにより確定申告が不要となりました。

応援寄附金の状況（平成 27 年度～ 29 年度）

過去三カ年の長門市に対する応援寄附金の状況は左表のとおりです。

日露首脳会談の開催で全国から注目を浴びた平成 28 年度の状況と比較すると、件数も金額も減少しましたが、平成 27 年度と比較すると、件数は変わらないものの、寄附金額が 2 倍近く増えています。返礼品として送る市内産品の種類も増えており、今年度も充実させていきます。